



【学校教育目標】

思いや考えを伝え合い、  
主体的に学びに向かう  
児童の育成

令和6年10月9日(水) No.25

校長:須藤 美香 Tel:0880-24-0006

10月の生活目標:本をたくさん読もう

『より良い東又小をつくるために』  
～生活アンケート(1学期)の結果について～

9月きらりタイムで、生活部の先生より1学期の生活アンケートの結果について子ども達に伝えました。

「学校が楽しい」は令和5年度98.3%だったのが、96.3%にダウンしましたが、「みんなで何かをするのは楽しい」は98.3%が100%となりました。この項目については年々アップしています。縦割り班会議やきらりタイムでの全校ゲームを継続して行っている結果ではないかと思えます。あわせて、統合によって友達が増えた喜びも大きいと思えます。ぜひ、2学期も友達と協力していろいろなことに取り組んでほしいですね。しかし、「勉強が分



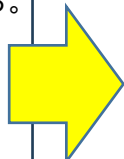
自分の考えを出し話し合っています

かる」は93.3%が86.4%にダウン。勉強に対して一生懸命頑張る気持ちが「自分はまだまだ」と思わせているかもしれません。「学校の先生は話を聞いてくれる」は98.3%が98.8%にアップ。嬉しいことです。また、「周りからいやなことをされなかった」について、88.3%が74.1%と昨年度より増えていることが残念でした。特に言葉や体でのトラブルが多かったです。

そこで、「みんなが楽しい学校にするためにはどうしたらいいか」全校で考えました。

- ・いやなことをされている人がいたら注意する。
- ・見て見ぬふりをしない。
- ・先生に言う。
- ・解決するために助ける。
- ・「やめて」と言う。

等



- ★ひとりひとりが友達に思いやりをもって言葉がけをする。
- ★相手の立場に立って考えて行動する。

2学期、さらに良い学校になるよう頑張っていきます



宅老所訪問 4年生

今年度も4年生を中心に宅老所での交流をしています。9月は折り紙を折ったりゲームやトランプをしたりして仲良くなりました。校歌を歌うと皆さんが喜んでくださいました。次回の交流も楽しみです。



## 音読発表会 2年生

・・・音読は内容をより正しく理解できる！

国語科の教材「ニャーゴ」の音読発表会を見せられました。2グループに分け、ナレーターや会話文を読む役に分かれて発表をしました。この教材のめあては「想像をふくらませて読もう」です。これまで毎日家庭学習で練習を積み重ねてきた力が発揮されていました。



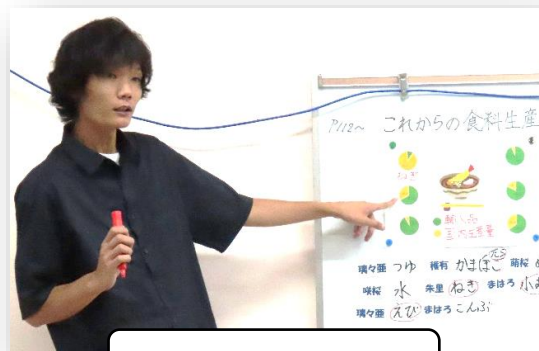
毎日どの学年でも音読が家庭学習で出されていると思います。毎日10分～15分の小さな積み重ねですが、1週間でも大きな力となります。練習を重ねることによってたどたどしかった読み方も変わってくると同時に音読は読解力に繋がります。また、物語文では、場面によって声の大きさ、読む速さや間の取り方、強弱で表現する力も身に付きます。「たかが音読、されど音読」です。小学校6年間は保護者の方にできるだけ聞いていただき、学びの様子を知っていただくと共に、お子さんに「昨日より、〇〇が上手になったね」「難しい漢字も読めたね」「〇〇の読み方が上手！また、明日聞かせてね」と励ましていただきたいと思えます。「自分から読まないで・・・」という声も聞きますが、お家の方の「聞きたい！聞かせて！」の一言や「誰かに聞いてもらえる」ことでお子さんも頑張れると思えますので、どうぞよろしくお願いします。（お家の方の励ましが1番の効果です！）

## 授業紹介・5年生

社会科の「これからの食料生産」の学習では「日本で食べられている食料はどこから輸入しているのだろう」を課題とした授業が行われました。資料から読み取ったことをもとに、これからの食料の生産や輸入に関する課題を見つける学習です。資料の読み取りでは、小麦粉の国内生産量の低さに「小麦粉って輸入ながや・・・」とつぶやきも聞こえました。

この授業では「食料自給率」という言葉も学びました。これから、買い物に行った時やお店のチラシなどで「輸入」について関心が高まり、どうしたら食料自給率が改善されるか、自分達ができることは何かを考え、これからの生産や食生活について意見が持てるようになってもらいたいと思えます。

5年生は10日、11日に「防災キャンプ」を行います。宿泊はありませんが、2日間防災について考え、学びます。



5年生担任：藤木先生



食材の輸入先をタブレットで調べています